

# 【告知】防災アプリの公募

－防災地理空間情報の利活用促進に向けて－

国土地理院応用地理部防災地理課

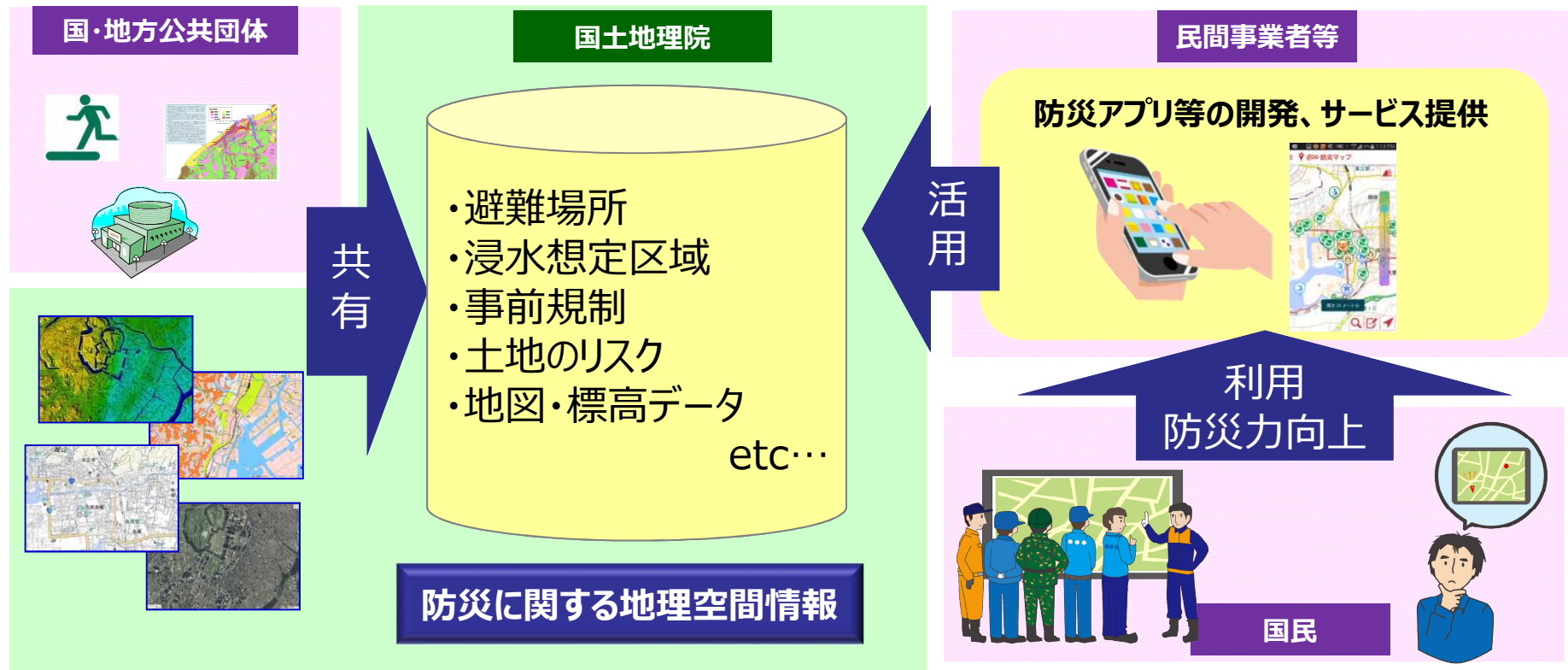
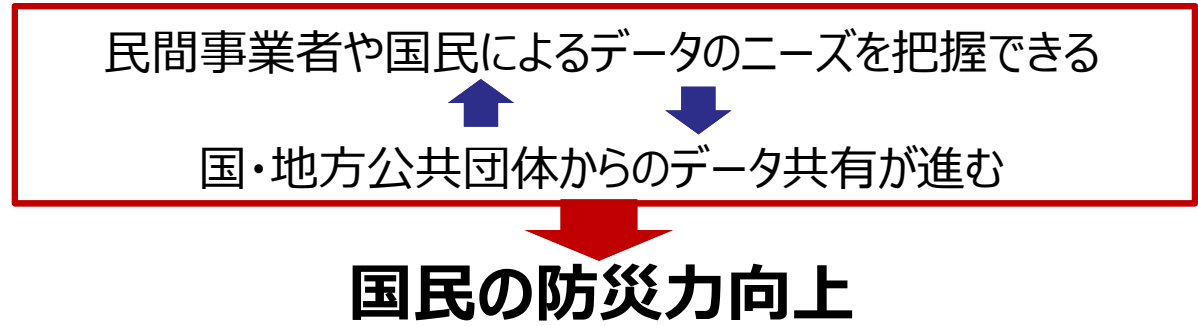
小島 脩平

# 防災アプリの公募を 平成28年度も行います！

エントリー期間：  
平成28年6月中旬～7月中旬を予定

皆様のご応募をお待ちしております

防災アプリの公募によって防災に関する地理空間情報の活用の好循環を目指す

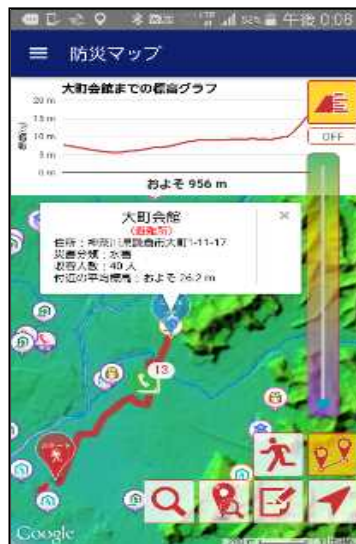


## 応募のあった防災アプリについて、操作性や有用性、独創性の観点から審査し、優れた機能を持つ防災アプリを選定

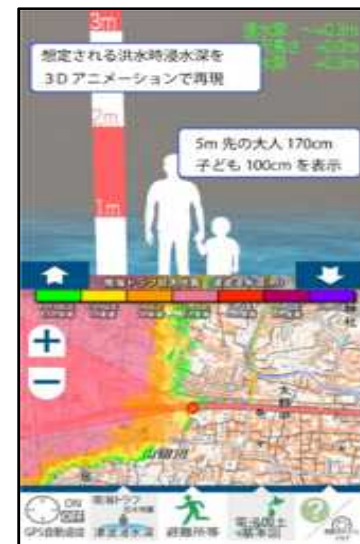
- ◆平成26年度  
応募数 37アプリ → 7つのアプリを選定
- ◆平成27年度  
以下2部門を設定して公募。応募26アプリ → 6つのアプリを選定  
「避難誘導支援（津波等災害発生時に安全で適切な場所への避難誘導）」部門  
「リスクコミュニケーション（平時における災害リスクの把握などの防災学習）」部門

平成27年度防災アプリ賞 受賞アプリ  
<http://www.gsi.go.jp/kikaku/kikaku40033.html>

goo防災アプリ



ARハザードスコープ鎌倉市版



## 利用者がアプリに必要な機能としてあげた主な意見、要望（一例）

- 防災学習に利用するためのハザード関連情報の表示機能
- 各種災害シナリオを想定した学習や訓練ができる機能
- ゲームやクイズなどを通じて子供たちが防災について学ぶことのできる機能
- 音声などより利用者に分かりやすく伝えるナビゲーション機能
- 地域住民や家族向けの防災情報や避難に関する情報共有（SNS）機能
- 平常時から地域の災害時の状況を疑似体験できるAR機能

など

国土地理院サイトの以下のページにも掲載しています。

<http://www.gsi.go.jp/kikaku/bousai-app-2015needs.html>

- ◆ **今後公開予定**の防災地理情報（データ・API）の活用効果を示すことのできるもの
- ◆ 主なデータ・APIは国土交通省**地点別浸水シミュレーション検索システム（浸水ナビ）**  
→**破堤点別に時系列でデータを持っている**
- ◆ 有識者により構成される審査委員会において、優れた機能を有する防災アプリを選出
- ◆ 利用したデータ・APIの公開後、応募作品等の防災アプリを一般公開

**国土交通省**
<http://suiboumap.gsi.go.jp/>

**浸水ナビ**  
知りたい場所の浸水リスクがわかる

## 地点別浸水シミュレーション検索システム

**知りたい場所の洪水による浸水リスクがWEBサイト上でわかります**

- どの河川が氾濫した場合に自宅や会社が浸水するか
- 河川の決壊後、どれくらいの時間で氾濫水が到達するか
- どれくらいの時間、浸水した状態が継続するか

わかります

**調べたい地点を指定する**

**指定した地点における浸水シミュレーショングラフの表示が可能**

**最大浸水域・浸水深や浸水深の時間変化アニメーションの表示が可能**

**指定した地点に浸水をもちたらずと想定される堤防の破堤点の検索が可能**

**出水時に注意すべき、河川の水位情報（テレメータ水位）の表示が可能**

**浸水域アニメーションの表示**

破堤10分後    破堤30分後    破堤60分後

破堤3時間後    破堤12時間後    破堤24時間後

浸水ナビ <http://suiboumap.gsi.go.jp/>

皆様のご応募をお待ちしております  
詳細は近日中にお知らせいたします

- 防災アプリケーションの公募の取組 -  
<http://www.gsi.go.jp/kikaku/bousai-app.html>

- 応用地理部twitter -  
[https://twitter.com/gsi\\_oyochiri](https://twitter.com/gsi_oyochiri)